



2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年7月30日

上場会社名 株式会社三菱ケミカルホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4188 URL <https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 越智 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役広報・IR室長 (氏名) 羽深 成樹 (TEL) (03)6748-7120
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期 第1四半期	916,357	△0.6	70,059	△24.1	69,878	△24.9	48,891	△32.2	37,849	△34.9	510	△99.4
2019年3月期 第1四半期	921,771	2.6	92,330	△3.3	93,070	2.3	72,162	13.9	58,105	21.8	84,881	6.3

(参考) 税引前四半期利益 2020年3月期第1四半期 66,566百万円(△29.2%) 2019年3月期第1四半期 94,007百万円(4.9%)

(注1) コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

(注2) 当社は、当社の連結子会社である株式会社LSIメディエンスの全株式の株式交換の決定(2019年5月14日付で合意)に伴い、同社及びその子会社等の事業を非継続事業に分類しており、当第1四半期及び前第1四半期の売上収益、コア営業利益、営業利益及び税引前四半期利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

	基本的1株当り 四半期利益	希薄化後1株当り 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	26.66	24.56
2019年3月期第1四半期	40.68	37.56

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,509,917	1,988,047	1,353,372	24.6
2019年3月期	5,572,508	2,025,854	1,377,947	24.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当り 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	2,005,000	6.5	146,000	△22.0	146,000	△21.3	105,000	△28.5	80,000	△33.5	56.34
通期	4,080,000	6.2	300,000	△4.5	300,000	1.8	213,000	△1.7	168,000	△0.9	118.32

(参考) 税引前利益 第2四半期(累計) 137,000百万円(△25.1%) 通期 278,000百万円(△2.4%)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社、除外 1社(社名)日本合成化学工業㈱

特定子会社であった日本合成化学工業㈱は、2019年4月1日付で当社の子会社である三菱ケミカル㈱に吸収合併されたことにより、消滅しております。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

①の詳細は、添付資料12ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	1,506,288,107株	2019年3月期	1,506,288,107株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	86,379,119株	2019年3月期	86,402,264株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	1,419,897,804株	2019年3月期1Q	1,428,433,434株

当社は、役員報酬BIP信託を用いた業績連動型株式報酬制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式(2019年3月期末3,284,700株、2020年3月期1Q末3,284,700株)は、自己株式に含めて記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 4
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(会計方針の変更)	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(非継続事業)	P. 14
(説明資料) 2020年3月期 第1四半期決算説明	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般の概況)

当社グループの当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日:以下同じ)における事業環境は、米中貿易摩擦の深刻化等への警戒感から、半導体及び自動車用途を中心に一部の製品において需給が緩和するなど、先行きに対し不透明感のある状況が続いています。

このような状況下、売上収益は、前年同期(2018年4月1日～2018年6月30日:以下同じ)に比べ54億円減(△0.6%)の9,164億円となりました。利益面では、コア営業利益は同222億円減(△24.1%)の701億円、営業利益は同232億円減(△24.9%)の699億円、税引前四半期利益は同274億円減(△29.2%)の666億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、同203億円減(△34.9%)の378億円となりました。

なお、当社は当社の連結子会社である㈱LSIメディエンスの全株式の株式交換の決定(2019年5月14日付で合意)に伴い、同社及びその子会社等の事業を非継続事業に分類しています。これに伴い当該事業に関わる損益を、当第1四半期連結累計期間より、比較年度である前年同期とともに非継続事業に区分しております。

(分野別の概況)

当第1四半期連結累計期間の分野別の業績の概要は次のとおりであります。

なお、セグメント損益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

【機能商品分野】

機能商品セグメント

売上収益は前年同期に比べ135億円減少し2,726億円となり、コア営業利益は同50億円減少し195億円となりました。

機能部材サブセグメントにおいては、情電・ディスプレイ関連製品は概ね前年同期並みとなったものの、半導体及び自動車用途を中心に需要が減速し、高機能成形材料の高機能エンジニアリングプラスチックやアルミナ繊維等の販売数量が減少したことにより、売上収益は減少しました。

機能化学サブセグメントにおいては、高機能ポリマーのフェノール・ポリカーボネートチェーンにおいて、前期に実施した定期修理の影響が解消し、販売数量が増加したものの、前年同期に好調であった市況が下落したことにより、売上収益は減少しました。

当セグメントのコア営業利益は、高機能ポリマーのフェノール・ポリカーボネートチェーンにおける市況下落の影響等により、減少しました。

当第1四半期連結累計期間に当セグメントにて実施または発生した主な事項は、以下のとおりです。

- ・三菱ケミカル㈱は、食品包装材の世界的な需要拡大に対応するため、連結子会社であるノルテックス社(本社:米国・テキサス州)において、エチレン・ビニルアルコール共重合樹脂「ソアノールTM」の生産能力を増強することを2019年4月に決定しました。2020年央の稼働を予定しています。(米国生産能力:3.8万トン/年→4.1万トン/年へ増強)
- ・三菱ケミカル㈱は、中期経営計画のポートフォリオ改革の一環として、連結子会社である三菱ケミカルメディア㈱(本社:東京都千代田区、以下「MCM」)傘下のバーベイトムグループがグローバルに展開する記録メディア事業及びその他事業、並びにMCMが保有するこれら事業に関する資産を台湾のCMC Magnetics Corporation(本社:台北市)に売却することで、2019年6月に合意しました。

【素材分野】

① ケミカルズセグメント

売上収益は前年同期に比べ278億円減少し2,873億円となり、コア営業利益は同156億円減少し206億円となりました。

MMAサブセグメントにおいては、中国を中心に需要が弱含んで推移し、MMAモノマー等の市況が下落したこと

により、売上収益は減少しました。

石化サブセグメントにおいては、原料価格の下落等に伴い販売価格が低下したものの、エチレンセンターの定期修理の影響が縮小したことにより販売数量が増加し、売上収益は前年同期並みとなりました。

炭素サブセグメントにおいては、コークス等の需要が堅調に推移し、売上収益は前年同期並みとなりました。

当セグメントのコア営業利益は、石化製品において定期修理の影響が縮小したことにより販売数量が増加したものの、MMAモノマー等の市況が下落したこと等により、減少しました。

② 産業ガスセグメント

売上収益は前年同期に比べ518億円増加し2,086億円となり、コア営業利益は同78億円増加し211億円となりました。

産業ガスは、前年下期に買収した欧州及び米国事業の業績を取り込んだことにより、売上収益、コア営業利益はともに増加しました。

【ヘルスケア分野】

ヘルスケアセグメント

売上収益は前年同期に比べ75億円減少し1,079億円となり、コア営業利益は同103億円減少し93億円となりました。

医薬品において、国内医療用医薬品は重点品を中心に増加したものの、ロイヤリティ収入の減少等により、売上収益、コア営業利益ともに減少しました。なお、Novartis Pharma社に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア®」のロイヤリティ収入については、2019年2月に仲裁手続きに入ったためロイヤリティ収入の一部について、IFRS第15号に従い売上収益の認識を行っていません。当四半期においても、仲裁手続きが継続しているため、売上収益の認識を行わず減収となりました。

当第1四半期連結累計期間に当セグメントにて実施または発生した主な事項は、以下のとおりです。

- ・株式会社生命科学研究センター（本社：東京都千代田区、以下「LSII」）は、ライフサイエンス関連事業のさらなる展開を図るため、国内外でヘルスケア関連事業を展開する PHC ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、以下「PHCHD」）との間で、戦略的資本提携について2019年5月に合意しました。今後、LSIIは、競争当局の承認を経た上で、同社が保有する株式会社LSI メディエンス（本社：東京都千代田区）の全株式を、PHCHD の株式の一部と交換し、PHCHD に資本参加（13.7%）する予定です。

【その他】

売上収益は前年同期に比べ84億円減少し400億円となり、コア営業利益は10億円増加し19億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、IFRS第16号「リース」の適用に伴う有形固定資産の増加等がありましたが、円高の進行に伴う在外連結子会社の資産の円貨換算額の減少や、定期修理の影響等による営業債権の減少等により、5兆5,099億円（前連結会計年度末比626億円減）となりました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
継続事業		
売上収益	921,771	916,357
売上原価	△656,421	△655,494
売上総利益	265,350	260,863
販売費及び一般管理費	△181,013	△196,898
その他の営業収益	4,943	5,889
その他の営業費用	△5,575	△5,008
持分法による投資利益	9,365	5,032
営業利益	93,070	69,878
金融収益	5,378	3,991
金融費用	△4,441	△7,303
税引前四半期利益	94,007	66,566
法人所得税	△22,236	△18,144
継続事業からの四半期利益	71,771	48,422
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	391	469
四半期利益	72,162	48,891
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	58,105	37,849
非支配持分	14,057	11,042
四半期利益	72,162	48,891
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	40.41	26.33
非継続事業	0.27	0.33
基本的1株当たり四半期利益	40.68	26.66
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	37.31	24.26
非継続事業	0.25	0.30
希薄化後1株当たり四半期利益	37.56	24.56

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益	72,162	48,891
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	2,405	△8,356
確定給付制度の再測定	3,167	△642
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	140	△47
純損益に振り替えられることのない 項目合計	5,712	△9,045
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	9,650	△36,570
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動の有効部分	55	△105
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△2,698	△2,661
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	7,007	△39,336
税引後その他の包括利益合計	12,719	△48,381
四半期包括利益	84,881	510
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	65,981	1,984
非支配持分	18,900	△1,474

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	321,541	259,465
営業債権	855,107	784,243
棚卸資産	623,049	618,664
その他の金融資産	248,262	228,368
その他の流動資産	76,072	108,613
小計	2,124,031	1,999,353
売却目的で保有する資産	17,810	79,435
流動資産合計	2,141,841	2,078,788
非流動資産		
有形固定資産	1,683,354	1,732,454
のれん	648,806	643,622
無形資産	568,787	551,016
持分法で会計処理されている投資	183,067	179,278
その他の金融資産	228,571	210,364
その他の非流動資産	33,573	33,632
繰延税金資産	84,509	80,763
非流動資産合計	3,430,667	3,431,129
資産合計	5,572,508	5,509,917

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	492,404	459,594
社債及び借入金	1,108,643	1,001,609
未払法人所得税	31,768	22,307
その他の金融負債	222,377	226,288
引当金	8,296	8,548
その他の流動負債	138,089	126,832
小計	2,001,577	1,845,178
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	11,723	47,603
流動負債合計	2,013,300	1,892,781
非流動負債		
社債及び借入金	1,138,108	1,175,215
その他の金融負債	26,755	89,516
退職給付に係る負債	120,816	117,647
引当金	28,294	28,019
その他の非流動負債	41,971	45,691
繰延税金負債	177,410	173,001
非流動負債合計	1,533,354	1,629,089
負債合計	3,546,654	3,521,870
資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	321,477	322,955
自己株式	△63,560	△63,550
利益剰余金	1,073,873	1,082,801
その他の資本の構成要素	△3,843	△38,834
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,377,947	1,353,372
非支配持分	647,907	634,675
資本合計	2,025,854	1,988,047
負債及び資本合計	5,572,508	5,509,917

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己 株式	利益 剰余金
2018年4月1日残高	50,000	321,111	△43,569	956,946
会計方針の変更による 累積的影響額	—	—	—	△85
会計方針の変更を反映した 2018年4月1日残高	50,000	321,111	△43,569	956,861
四半期利益	—	—	—	58,105
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	—	58,105
自己株式の取得	—	—	△20,007	—
自己株式の処分	—	△18	18	—
配当	—	—	—	△24,470
株式報酬取引	—	188	—	—
連結子会社の株式報酬取引	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	33	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	4,660
所有者との取引額等合計	—	203	△19,989	△19,810
2018年6月30日残高	50,000	321,314	△63,558	995,156

	その他の資本の構成要素				合計	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付制度 の再測定	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジの 公正価値の 純変動の 有効部分				
2018年4月1日残高	51,544	—	△50,455	173	1,262	1,285,750	633,740	1,919,490
会計方針の変更による 累積的影響額	—	—	—	—	—	△85	△61	△146
会計方針の変更を反映した 2018年4月1日残高	51,544	—	△50,455	173	1,262	1,285,665	633,679	1,919,344
四半期利益	—	—	—	—	—	58,105	14,057	72,162
その他の包括利益	1,617	2,871	3,338	50	7,876	7,876	4,843	12,719
四半期包括利益	1,617	2,871	3,338	50	7,876	65,981	18,900	84,881
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△20,007	—	△20,007
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—	—
配当	—	—	—	—	—	△24,470	△15,343	△39,813
株式報酬取引	—	—	—	—	—	188	—	188
連結子会社の株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	12	12
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	33	1,176	1,209
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	△1,789	△2,871	—	—	△4,660	—	—	—
所有者との取引額等合計	△1,789	△2,871	—	—	△4,660	△44,256	△14,155	△58,411
2018年6月30日残高	51,372	—	△47,117	223	4,478	1,307,390	638,424	1,945,814

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己 株式	利益 剰余金
2019年4月1日残高	50,000	321,477	△63,560	1,073,873
四半期利益	—	—	—	37,849
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	—	37,849
自己株式の取得	—	—	△5	—
自己株式の処分	—	△14	15	—
配当	—	—	—	△28,398
株式報酬取引	—	77	—	—
連結子会社の株式報酬取引	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△783	—	—
企業結合または事業分離	—	2,198	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	351
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	△874
所有者との取引額等合計	—	1,478	10	△28,921
2019年6月30日残高	50,000	322,955	△63,550	1,082,801

	その他の資本の構成要素				合計	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付制度 の再測定	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジの 公正価値の 純変動の 有効部分				
2019年4月1日残高	51,500	—	△55,530	187	△3,843	1,377,947	647,907	2,025,854
四半期利益	—	—	—	—	—	37,849	11,042	48,891
その他の包括利益	△6,788	△927	△28,018	△132	△35,865	△35,865	△12,516	△48,381
四半期包括利益	△6,788	△927	△28,018	△132	△35,865	1,984	△1,474	510
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	—	—	—	1	—	1
配当	—	—	—	—	—	△28,398	△14,953	△43,351
株式報酬取引	—	—	—	—	—	77	—	77
連結子会社の株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	3	3
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	△783	△576	△1,359
企業結合または事業分離	—	—	—	—	—	2,198	3,292	5,490
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	351	476	827
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	△53	927	—	—	874	—	—	—
所有者との取引額等合計	△53	927	—	—	874	△26,559	△11,758	△38,317
2019年6月30日残高	44,659	—	△83,548	55	△38,834	1,353,372	634,675	1,988,047

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	94,007	66,566
非継続事業からの税引前四半期利益	527	680
減価償却費及び償却費	45,824	59,640
持分法による投資損益(△は益)	△9,368	△5,032
受取利息及び受取配当金	△4,483	△3,908
支払利息	4,185	6,460
営業債権の増減額(△は増加)	21,842	40,520
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,163	△5,174
営業債務の増減額(△は減少)	△28,601	△18,338
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△455	1,122
その他	5,192	△10,398
小計	133,833	132,138
利息の受取額	1,280	647
配当金の受取額	14,797	13,983
利息の支払額	△3,450	△6,611
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△56,897	△36,450
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,563	103,707
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,789	△54,735
有形固定資産の売却による収入	3,529	1,626
無形資産の取得による支出	△730	△1,313
投資の取得による支出	△107,663	△115,355
投資の売却及び償還による収入	103,950	125,102
子会社の取得による支出	—	△1,429
子会社の売却による収入	—	1,015
定期預金の純増減額(△は増加)	△3,458	△564
その他	178	△1,691
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,983	△47,344

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	13,054	△66,827
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	18,000	△28,000
長期借入れによる収入	12,035	54,042
長期借入金の返済による支出	△17,709	△20,185
社債の発行による収入	—	29,812
社債の償還による支出	△20,000	△25,000
リース負債の返済による支出	△1,051	△8,218
自己株式の純増減額(△は増加)	△20,007	△4
配当金の支払額	△24,470	△28,398
非支配持分への配当金の支払額	△15,343	△14,966
非支配持分からの払込みによる収入	1,248	—
その他	△514	△1,353
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,757	△109,097
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	61	△7,654
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△24,116	△60,388
現金及び現金同等物の期首残高	277,624	321,541
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	208	△2,294
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△35	606
現金及び現金同等物の四半期末残高	253,681	259,465

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループが、当第1四半期連結会計期間より適用している主な基準書及び解釈指針は、以下のとおりであります。

基準書及び解釈指針	新設・改訂の概要
IFRS第16号 リース	リースの取扱いに関する会計処理及び開示方法についての改訂を定めたものであります。 主に、単一モデルとして、リース期間が12ヶ月を超える全ての借手のリースについて、原則としてその資産の使用権と支払いに伴う債務を財務諸表に反映することを求めています。

なお、IFRS第16号を適用することにより、本基準の適用開始日において、当社グループのリース関連の資産の帳簿価額が1,002億円増加し、同時にリース負債が1,006億円増加しております。

IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しておりますが、本基準の適用開始日における累積的影響額はありません。

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

なお、当社は、当社の連結子会社である(株)LSIメディエンスの全株式の株式交換の決定(2019年5月14日付で合意)に伴い、同社及びその子会社等の事業を非継続事業に分類しており、当第1四半期連結累計期間及び前第1四半期連結累計期間のセグメント収益及び業績は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。非継続事業の詳細については、注記(非継続事業)に記載しております。

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	機能商品	ケミカルズ	産業ガス	ヘルスケア	計				
売上収益									
外部収益	286,061	315,124	156,814	115,404	873,403	48,368	921,771	—	921,771
セグメント間 収益	17,532	15,255	1,849	140	34,776	30,995	65,771	△65,771	—
合計	303,593	330,379	158,663	115,544	908,179	79,363	987,542	△65,771	921,771
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	24,477	36,244	13,339	19,576	93,636	912	94,548	△2,218	92,330

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはエンジニアリング、運送及び倉庫業であります。
- 2 セグメント損益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,329百万円及びセグメント間消去取引111百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費等であります。
- 3 セグメント損益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	機能商品	ケミカルズ	産業ガス	ヘルスケア	計				
売上収益									
外部収益	272,640	287,233	208,614	107,879	876,366	39,991	916,357	—	916,357
セグメント間 収益	15,969	12,884	1,715	204	30,772	41,369	72,141	△72,141	—
合計	288,609	300,117	210,329	108,083	907,138	81,360	988,498	△72,141	916,357
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	19,500	20,606	21,090	9,241	70,437	1,897	72,334	△2,275	70,059

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはエンジニアリング、運送及び倉庫業であります。
- 2 セグメント損益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,651百万円及びセグメント間消去取引376百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費等であります。
- 3 セグメント損益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。
- 4 当第1四半期連結累計期間より、一部の事業及び連結子会社の所管セグメントを見直すとともに、一部の共通費用の配分方法を変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。

セグメント損益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
セグメント損益	92,330	70,059
固定資産売却益	2,238	890
減損損失	△790	△714
固定資産除売却損	△825	△604
その他	117	247
営業利益	93,070	69,878
金融収益	5,378	3,991
金融費用	△4,441	△7,303
税引前四半期利益	94,007	66,566

(非継続事業)

(1) 非継続事業の概要

当社の連結子会社である(株)生命科学インスティテュートは、国内外でヘルスケア関連事業を展開するPHCホールディングス(株) (以下「PHCHD」といいます。)との間で、戦略的資本提携について2019年5月14日付で合意し、同社が保有する(株)LSIメディエンス (以下「LSIM」といいます。)の全株式を、PHCHDの一部の株式と株式交換することを決定しております。これに伴いLSIM及びその子会社等の事業に関わる損益を、当第1四半期連結累計期間において非継続事業に分類するとともに、前第1四半期連結累計期間についても再表示し、当該非継続事業を区分して表示しております。

(2) 非継続事業の損益

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
収益	20,185	21,241
費用	△19,658	△20,561
非継続事業からの税引前四半期利益	527	680
法人所得税	△136	△211
非継続事業からの四半期利益	391	469